







株主の皆さま、こんにちは。日頃よりファミリーマートをご支援賜りまして、 誠にありがとうございます。

ここに、当社第29期報告書(2009年3月1日から2010年2月28日まで) をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

2010年5月 代表取締役社長 上田 準二

2009年度のレビュー (2009年3月から2010年2月まで)

2009年度、上期はタスポ効果の反動や長雨・冷夏による 夏場商材の不振、そして下期に入りましても個人消費の本 格的な回復が見られず、まさに業界全体が先行きの見えない「濃霧」に巻き込まれた感がございました。

そのような厳しい経済環境の中で、ファミリーマートはコンビニエンスストアとして当たり前のことを当たり前にやり続けるとともに、チェーン本部として引き続き既存店の活性化に注力してまいりました。

具体的な取組みとして商品面では、引き続き「ジェネレーション」「プライス」「リージョナル」の3つのマーケティング 視点で開発した商品を、バランスよく品揃えすることで、幅 広いニーズに対応してまいりました。

一例を挙げますと、新たな重点カテゴリーとして販売を開始した『あじわい Famima Café』は、素材のおいしさにこだわった商品、あるいはデザート感覚で楽しめる商品が続々

と開発され、累計販売本数が6,000万本を突破いたしました。また、業界に先駆けて全国展開を完了した「チルド米飯」は、従来の水準を超えた質の高さ、彩り、食感が幅広いお客さまに支持いただいております。

運営面においては会員数が282万人に達した「ファミマ Tカード」で、お得意さまづくりのため、CRM(カスタマー・リ レーションシップ・マネジメント)を本格活用した「ロイヤルカ スタマー優遇システム」を稼動し、カード会員の利用状況に 応じた個別アプローチによりさらなる集客力の向上を図っ てまいりました。

こうした取組みにより、全店客数は好調であった前年をも上回り、過去3年では100人近い増加となっております。「客数の伸長こそお客さまの支持率の表れ」との観点から、ファミリーマートのベースは引き続き底堅いものと思っております。

一方で、2010年2月末現在国内7,688店舗、海外8,101店舗と国内外総店舗数は15,789店舗となり、海外店舗数が国内店舗数を上回ったことや、am/pmとの経営統合という、海 将来への布石としての出来事があった一年でもありました。

2010年度を迎えて

消費環境は好転の兆しなく一層の厳しさが続くものと思います。しかしながら、引き続き「欲しい商品が、欲しい時間帯に、欲しい数量品揃えされている」ことをテーマとして、それを売場に徹底してまいります。そして、「行くならファミリーマート」と言われる、「選ばれる存在」となることを目指してまいります。

まず、年度の最重点課題としてam/pmとの経営統合を進めてまいります。今後ファミリーマートブランドへ順次転換していくほか、両社がこれまで培ったノウハウ、各種インフラ基盤を活かし、ファミリーマートチェーンとしての総合力を高めてまいります。

一方で従来通り、全ての加盟店の成長力、収益力の向上に向けて、フランチャイザー機能をより一層充実させてまいります。お客さまがコンビニエンスストアに求められる姿を常に追求するために、「売場改革」をテーマとして「S&QCの徹底」や「商品力の向上」等を通じて日商の向上に取り組んでまいります。

そのためにも、少子高齢化、単身世帯の増加といった社会構造の変化にも対応し、今年度は、「50歳~65歳の中高年層」「30歳代」「15歳までのこども」とターゲットを明確に分けて、商品・サービス・販促活動等あらゆる面からの積極的なアプローチにより、客数増につなげてまいります。

具体的には商品面においては、五温度帯戦略(ホット・常温・定温・チルド・冷凍)をフルに活用し、新たな商品と食シー

ンを創造いたします。特に冷凍温度帯では、内食・個食需要として、幅広い層のニーズに対応してまいります。

店舗開発では、三大都市圏や地方中心都市を中心とした 全国47都道府県におけるドミナントの維持・拡大、法人開発 やニューマーケットへの出店に取り組んでまいります。

海外展開につきましては、1988年の台湾への出店開始 以降、各国でチェーン規模を拡大し、昨年度は海外6地域目 となるベトナムに1号店を出店いたしました。また、将来有望 なマーケットである中国では、店舗の増加に合わせインフラ 整備を進めており、これら国内外における基盤の充実により まして、「グローバル2万店体制」を2012年度には達成し、 2015年度には25,000店舗を見込んでおります。

配当につきましては、持続的・安定的な利益成長が見込まれることから、当面配当性向は40%を目処に取り組み、2011年2月期の年間配当金は2円増配の一株当たり72円を予定しております。

経済環境は厳しさを増すばかりではありますが、上記の施策を着実に実行することにより、2010年度において増収増益を達成すべく、加盟店・本部が一体となって前進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともよろしくご支援 賜りますようお願い申し上げます。

世界に広がるファミリーマート

ファミリーマートは、三大都市圏と地方都市を中心として成長性の高い店舗の出店を推進し、高質な店舗網の構築を図る一方、ニューマーケットへの積極的な出店を進めております。また、海外においては、2009年12月にベトナムに1号店を出店いたしました。

グローバル体制の構築

ベトナムへの進出は、台湾、韓国、タイ、中国、アメリカに続き海外6地域目にあたります。また、中国においては2004年7月の出店以来5年あまりで300店を上回り、その後も積極的に出店を進めております。今後も引き続きアジア各地域を中心とした出店を積極的に行い、グローバル体制を構築してまいります。



ファミリーマートチェーン 国内地域別店舗数

- ●北海道/40
- ●青森/29
- ●岩手/100
- ●宮城/200
- ●秋田/44
- ●山形/90
- ●福島/119
- ●茨城/163
- ●栃木/120
- ●群馬/90
- ●埼玉/388
- ●千葉/318
- ●東京/1.158
- ●神奈川/527
- ●新潟/48
- ●富山/69

- ●石川/75
- ●福井/93
- ●山梨/65
- ●長野/39
- ●岐阜/95
- ●静岡/197
- ●愛知/447
- ●三重/120
- ●滋賀/112
- ●京都/156
- ●大阪/692
- ●兵庫/290
- ●奈良/47
- ●和歌山/64
- ●鳥取/35
- ●島根/36
 - ●国内プロパー/7.158

●岡山/88

●広島/161

●山□/29

●徳島/49

●香川/76

●愛媛/80

●高知/30

●福岡/268

●佐智/51

●長崎/139

●熊本/99

●大分/62

●宮崎/80

●沖縄/201

●鹿児島/209





Pasar羽生店(2009年11月開店) TOMONY航空公園駅店(2009年8月開店

国内エリアフランチャイザー/530

ファミリーマートチェーン店舗数

国内店舗数 7.688店 海外店舗数 **8.101**店

合計 15,789店

(2010年2月末日現在)

アメリカ

株式会社エーエム・ピーエム・ジャパン との合併について

2010年3月1日、株式会社ファミリーマート は、株式会社エーエム・ピーエム・ジャパン を吸収合併いたしました。

この合併により、首都圏を中心とする店舗 基盤の強化が図られるとともに商品や原 材料の什入:調達面でのスケールメリット の創出や物流・システムなどの統合による 効率化、さらには間接部門の共有化による コスト削減などが実現されます。

また、am/pm店舗のファミリーマートブラン ドへの転換を順次実施し、両社がこれまで に培ってきたノウハウを活かし、ファミリー マートチェーンとしての総合力をさらに高 めてまいります。



am/pm店舗数

プロパー 854店 エリアフランチャイザー 250店 (2010年2月末日現在)

こだわり商品情報

素材の味にこだわった「チルド米飯」

2007年10月より展開しているチルド温度帯※で管

理する「チルド米飯」では、海鮮や生野菜などの新鮮な食材を使用した商品を全国規模で提供できるようになりました。 今後も従来のコンビニ弁当にはない したメニューをお届けし

てまいります。



※チルド温度帯とは、3℃~8℃をさします。







デミオムライス

幅広いお客さまのご要望にお応えする『ファミマフレッシュ』



近年は、世帯人数の減少やライフスタイルの多様化により、個食に対応した商品へのニーズが高まっております。ファミリーマートでは、2006年10月から、『ファミマフレッシュ』として、生鮮食料品の取扱いを一部店舗にて開始いたしました。その後、刺身やローストビーフ、惣菜などヘラインナップを拡大してまいりました。多様化するニーズにお応えすることにより、中高年層などの幅広いお客さまの獲得を図ってまいります。





「デコレーションデリ」 ポテトと野菜の ミルフィーユ仕立て



「フレッシュミートデリ」 ローストビーフ 大





オン・オフ、いつでも『あじわい Famima Café』

ほっと一息つきたい時や、これから仕事を始める時な ど、気持ちの切りかえを気軽にスムーズに行う、ファミ リーマートオリジナルチルド飲料ブランド『あじわい Famima Café』は、一日のさまざまなシーンに対応 する品揃えと高いクオリティを誇るシリーズとしてご 好評いただき、2010年2月末日までの累計販売本数 は6.000万本を突破いたしました。同年4月には、発 売1周年を記念して「Happy Birthdayいちごケー キドリンク | などを発売し、「飲んだらイイコトあるかも キャンペーン | を展開いたしました。





『Sweets+』からアイス登場

「味 | 「見た目 | 「食感 | 「香り | にこだわり"こころ に効くスイーツ"として人気の『Sweets+』。 2010年は"ハッピー・サプライズ"をコンセプトに 「Sweets+アイス」を新たにラインナップに追加 いたしました。同年5月より「いちごのケーキアイ ス」「モンブランケーキアイス」「チョコケーキア イス」などを新発売いたしました。アイスならでは の食感や冷たさなど冷凍だからこそできる価値 をプラスすることで、新たなお客さまを獲得して まいります。













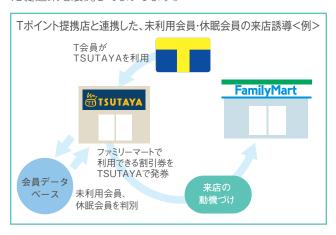
お得意さまづくりのための取組み





会員向けロイヤルカスタマー 優遇システムの活用

ファミリーマートでは、会員数3,400万人以上(提携企業数66社、2010年2月末日現在)と、国内最大級の共通ポイントであるTポイントサービスがご利用可能なファミマTカードを発行しております。ファミマTカードは入会金・年会費無料で、会員限定割引も受けられる便利なカードです。2009年10月に開始した会員向けのロイヤルカスタマー優遇システムを活用し、お得意さま、およびお得意さま候補への販売促進策を強化すると同時に、Tポイント提携店と連携して未利用会員・休眠会員の来店を誘導するなど、会員の利用状況に応じた促進策を展開してまいります。



TSUTAYAとの共同キャンペーン 相互にお客さまの来店を促進します。

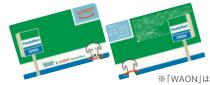
ファミリーマートとTSUTAYA両店舗への相互送客の施策の一環として、2010年1月から同年2月に「韓流グッズが当たる!プレミアムキャンペーン」を実施いたしました。今後も66社・3万店舗(2010年2月末日現在)のTポイント提携店との取組みをさらに強化し、相互送客により中高年層など新たなお客さま層の獲得を図ってまいります。





イオンの電子マネー「WAON」の サービスを開始!

2009年10月より電子マネー「WAON」のサービスを開始いたしました。WAONのメインユーザーである主婦層・中高年層の方々を中心にファミリーマートへの来店を促し、WAON利用者の利便性も高まるものと考えております。

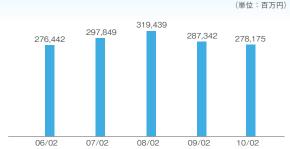


ファミリーマートオリジナルデザイン WAONカード ※販売終了いたしました。

※「WAON」は、イオン株式会社の登録商標です。



営業総収入

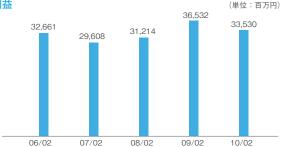


※2009年2月期から株式会社ファミマ・ドット・コム(連結子会社)において、「ソフトウェア取引の収益の会計処 理に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年3月30日 実務対応報告第17号)の趣旨に鑑み、委託契約取引に係る売上高を従来の総額表示から純額表示に変更しております。

総資産および純資産



営業利益



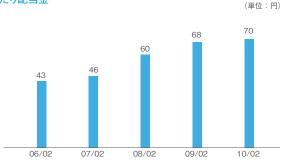
ROE(自己資本当期純利益率)



経常利益および当期純利益



1株当たり配当金







連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円

	当連結会計年度 (2010年2月28日現在)	前連結会計年度 (2009年2月28日現在)		
【資産の部】				
流動資産				
現金及び預金	83,522	99,894		
加盟店貸勘定	27,494	16,550		
有価証券	6,775	36,601		
たな卸資産	_	7,467		
商品	7,022	-		
前払費用	8,320	7,115		
繰延税金資産	2,321	1,715		
未収入金	26,727	21,154		
その他	16,660	14,112		
貸倒引当金	△1,601	△204		
流動資産合計	177,244	204,406		
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物	27,264	26,946		
機械装置及び運搬具	2,417	1,546		
工具、器具及び備品	14,919	7,757		
土地	14,327	11,666		
建設仮勘定	_	418		
その他	189			
有形固定資産合計	59,117	48,336		
無形固定資産				
ソフトウエア	8,412	7,081		
のれん	25,060	1,705		
個店営業権	4,674	_		
その他	144	153		
無形固定資産合計	38,291	8,940		
投資その他の資産				
投資有価証券	19,026	16,352		
長期貸付金	10,779	11,953		
繰延税金資産	3,208	4,065		
敷金及び保証金	107,697	94,986		
その他	11,715	10,681		
貸倒引当金	△2,871	△1,597		
投資その他の資産合計	149,555	136,442		
固定資産合計	246,965	193,719		
資産合計	424,209	398,125		

科目	当連結会計年度 (2010年2月28日現在)	前連結会計年度 (2009年2月28日現在)
【負債の部】		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,437	102,010
加盟店借勘定	2,843	1,020
短期借入金	_	156
リース債務	4,580	-
未払金	23,740	17,849
未払費用	5,628	3,974
未払法人税等	6,180	6,918
預り金	59,331	49,075
リース資産減損勘定	-	286
その他	6,103	1,733
流動負債合計	188,846	183,024
固定負債		
リース債務	7,994	-
退職給付引当金	6,090	5,457
役員退職慰労引当金	538	597
長期預り敷金保証金	10,644	9,746
長期リース資産減損勘定	1,408	1,156
その他	2,195	612
固定負債合計	28,872	17,571
負債合計	217,718	200,596
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	16,658	16,658
資本剰余金	17,389	17,388
利益剰余金	176,274	168,003
自己株式	△7,637	△7,663
株主資本合計	202,685	194,387
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	133	21
為替換算調整勘定	△2,995	△3,653
評価・換算差額等合計	△2,862	△3,631
少数株主持分	6,667	6,774
純資産合計	206,490	197,529
負債純資産合計	424,209	398,125

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。







連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (自2009年3月 1日) 至2010年2月28日)	前連結会計年度 (自2008年3月 1日) 至2009年2月28日)
営業収入	184,155	184,858
———————————— 売上高	94,019	102,483
営業総収入	278,175	287,342
売上原価	65,301	71,504
	28,718	30,979
営業総利益	212,873	215,837
販売費及び一般管理費	179,342	179,305
営業利益	33,530	36,532
営業外収益	2,664	3,454
営業外費用	435	508
経常利益	35,760	39,478
特別利益	203	242
特別損失	7,684	9,791
税金等調整前当期純利益	28,278	29,929
法人税、住民税及び事業税	12,117	12,672
法人税等調整額	268	△230
少数株主利益	790	1,036
当期純利益	15,102	16,451

[※]記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (自2009年3月 1日) 至2010年2月28日)	前連結会計年度 (自2008年3月 1日) 至2009年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,574	75,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,152	△28,216
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,341	△7,030
現金及び現金同等物に係る換算差額	342	△2,737
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△50,726	37,043
現金及び現金同等物の期首残高	135,887	98,844
現金及び現金同等物の期末残高	85,161	135,887

[※]記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(自2009年3月1日 至2010年2月28日)

(単位:百万円)

			株主資本			Ī	平価・換算差額等	-		純資産合計
	資本金	資本剰余金			株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価·換算 差額等合計	少数株主持分 	
前期末残高	16,658	17,388	168,003	△7,663	194,387	21	△3,653	△3,631	6,774	197,529
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減			△254		△254					△254
当期変動額										
剰余金の配当			△6,576		△6,576					△6,576
当期純利益			15,102		15,102					15,102
自己株式の取得				△7	△7					△7
自己株式の処分		△0		1	1					1
持分法適用会社に対する 持分変動に伴う自己株式の増減				△1	△1					△1
持分法適用会社による自己株式の処分		0		34	35					35
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						111	657	769	△106	662
当期変動額合計	_	0	8,525	26	8,553	111	657	769	△106	9,215
当期末残高	16,658	17,389	176,274	△7,637	202,685	133	△2,995	△2,862	6,667	206,490

[※]記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。





1 1 単体財務諸表

貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当事業年度 (2010年2月28日現在)	前事業年度 (2009年2月28日現在)
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	56,009	84,155
加盟店貸勘定	24,629	16,521
有価証券	5,996	35,993
商品	1,848	2,014
貯蔵品		307
前払費用	7,023	6,790
繰延税金資産	2,220	1,596
短期貸付金		63
関係会社短期貸付金	14,900	_
未収入金	22,922	20,120
立替金	3,916	4,033
短期敷金	6,220	5,711
その他	1,771	2,037
貸倒引当金	△161	△171
流動資産合計	147,297	179,175
固定資産	, -	
有形固定資産		
建物	19,367	18,999
構築物	2,910	2,681
機械及び装置	2,400	1,527
工具、器具及び備品	9,493	2,518
土地	10,584	10,778
その他	104	255
有形固定資産合計	44,861	36,761
無形固定資産	7,928	6,387
投資その他の資産		
投資有価証券	10,240	8,871
関係会社株式	19,051	20,674
出資金	=	3
長期貸付金	-	255
関係会社長期貸付金	12,391	12,487
長期前払費用	8,457	6,901
繰延税金資産	4,500	9,068
敷金	96,016	92,457
差入保証金		134
その他	3,540	3,245
貸倒引当金	△2,324	△1,580
投資損失引当金	△8,999	△11,196
投資その他の資産合計	142,875	141,322
固定資産合計	195,665	184,471
資産合計	342,962	363,646

		(単位・日ガロ)		
	当事業年度 (2010年2月28日現在)	前事業年度 (2009年2月28日現在)		
【負債の部】				
流動負債				
買掛金	3,244	6,262		
加盟店買掛金	50,569	86,994		
加盟店借勘定	610	1,005		
リース債務	1,204	_		
未払金	15,998	15,217		
加盟店未払金	1,246	1,565		
未払費用	2,020	1,896		
未払法人税等	5,442	6,074		
預り金	43,352	38,240		
前受収益	-	479		
リース資産減損勘定	_	286		
その他	1,797	518		
流動負債合計	125,486	158,540		
固定負債				
リース債務	7,874			
退職給付引当金	5,682	5,271		
役員退職慰労引当金	519	586		
長期預り敷金	6,158	6,404		
長期リース資産減損勘定	1,408	1,156		
その他	355	48		
固定負債合計	21,999	13,466		
負債合計	147,486	172,007		
【純資産の部】				
株主資本				
資本金	16,658	16,658		
資本剰余金				
資本準備金	17,056	17,056		
その他資本剰余金	331	332		
資本剰余金合計	17,388	17,388		
利益剰余金				
利益準備金	2,668	2,668		
その他利益剰余金				
別途積立金	152,253	145,253		
繰越利益剰余金	14,008	17,279		
利益剰余金合計	168,930	165,201		
自己株式	△7,637	△7,631		
株主資本合計	195,340	191,618		
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	135	20		
評価・換算差額等合計	135	20		
純資産合計	195,475	191,639		
負債純資産合計	342,962	363,646		

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。





損益計算書(要約)

(単位:百万円)

	当事業年度 (自2009年3月 1日) 至2010年2月28日)	前事業年度 (自2008年3月 1日) 至2009年2月28日)		
営業収入	163,752	162,512		
加盟店からの収入	148,734	148,839		
その他の営業収入	15,018	13,672		
売上高	69,271	73,621		
営業総収入	233,024	236,133		
売上原価	49,412	52,499		
売上総利益	19,859	21,121		
営業総利益	183,612	183,634		
販売費及び一般管理費	153,366	150,041		
営業利益	30,246	33,592		
営業外収益	2,809	3,257		
営業外費用	373	384		
経常利益	32,682	36,466		
特別利益	185	170		
特別損失	7,912	12,420		
税引前当期純利益	24,955	24,216		
法人税、住民税及び事業税	10,785	11,335		
法人税等調整額	3,865	△1,384		
当期純利益	10,305	14,265		

[※]記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 当事業年度(自2009年3月1日 至2010年2月28日)

(単位:百万円)

												キロ・ロカロ
									評価·換算差額等			
			資本剰余金			利益	刺余金			44 - X - X - 44	その他	純資産合計
	資本金	資本準備金		資本剰余金	利益準備金	その他利	l益剰余金	利益剰余金		株主資本 合計	有価証券	飛見住口引
		貝个华埔立			小皿牛佣亚	別途積立金	繰越利益剰余金				評価差額金	
前期末残高	16,658	17,056	332	17,388	2,668	145,253	17,279	165,201	△7,631	191,618	20	191,639
当期変動額												
別途積立金の積立						7,000	△7,000	_		_		_
剰余金の配当							△6,576	△6,576		△6,576		△6,576
当期純利益							10,305	10,305		10,305		10,305
自己株式の取得									△7	△7		△7
自己株式の処分			△0	△0					1	1		1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)											114	114
当期変動額合計	_	_	△0	△0	_	7,000	△3,271	3,728	△6	3,721	114	3,836
当期末残高	16,658	17,056	331	17,388	2,668	152,253	14,008	168,930	△7,637	195,340	135	195,475

[※]記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。





店舗を通じた環境保護や社会貢献への取組み

環境配慮型フラッグシップ店舗をオープン

2010年1月に環境配慮型フラッグシップ店舗として、「豊玉中三丁目店」(東京都練馬区)を開店いたしました。環境負荷の少ない省エネ設備を設置し、通常の店舗と比較して約20%のCO2排出削減効果を見込んでおります。





「カーシェアリング」サービス開始

オリックス自動車株式会社との提携により、カーシェアリングサービスを2010年1月から関東近郊のファミリーマート11店舗で開始いたしました。会員が短時間で気軽に共同利用できるカーシェアリングは、環境意識の高まりや節約志向を受けて注目されております。身近なファミリーマート店舗でサービスを展開することにより、さらなる利便性を提供し、環境問題に真摯に取り組む企業として低炭素交通社会の実現に貢献してまいります。

30分以上 15分単位 で使える 24時間 [※] いつでも ご利用OK!

ガソリン代 不要 乗った分だけ

※一部のカーステーションを除く



災害義援金の募金活動

国内外における大規模災害発生時には、全国のファミリーマート店にて災害義援金の募金活動を実施し、被災地の支援活動に積極的に取り組んでおります。

2009年度災害義援金の募金活動

災害名称	募金期間	募金総額	寄付先
中国・九州北部豪雨	7/29~8/9	9,646,546円	福岡県、山口県
サモア地震・スマトラ地震	10/6~10/19	12,851,611円	日本赤十字社 社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
ハイチ大地震	1/15 ~ 1/30	15,388,159円	特定非営利活動法人 国連WFP協会 社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャバン

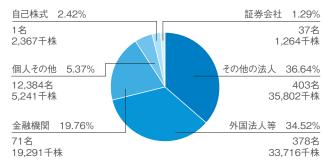


株式の状況 / 会社概要(2010年2月28日現在)

株式の状況

発行可能株式総数・・・・・・ 250,000,000株発行済株式の総数・・・・・・97,683,133株株主数・・・・・・ 13,274名

株式分布状況



大株主の状況

氏名または名称	持株数	持株比率
伊藤忠商事株式会社	29,941千株	31.41%
MELLON BANK, N. A. TREATY CLIENT OMNIBUS	5,355千株	5.61%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,938千株	3.08%
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	2,930千株	3.07%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,878千株	3.02%
株式会社みずほ銀行	2,085千株	2.18%
日本生命保険相互会社	1,964千株	2.06%
THE CHASE MANHATTAN BANK, N. A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	1,797千株	1.88%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1,688千株	1.77%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,313千株	1.37%

※持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を減じた株式数(95,315,825株)を基準に算出しております。

商号 株式会社ファミリーマート

本店所在地 〒170-6017

東京都豊島区東池袋三丁目1番1号

設立年月日 1981年9月1日

資本金 166億58百万円

従業員数 3.065名

国内エリアフランチャイザー

株式会社北海道ファミリーマート株式会社南九州ファミリーマート

株式会社沖縄ファミリーマート

海外エリア

全家便利商店股份有限公司(台湾)

フランチャイザー BOKWANG FAMILYMART CO., LTD. (大韓民国)

Siam FamilyMart Co., Ltd.(タイ王国) 上海福満家便利有限公司(中華人民共和国) 広州市福満家便利店有限公司(中華人民共和国) 蘇州福満家便利店有限公司(中華人民共和国) FAMIMA CORPOBATION(アメリカ合衆国)

役員(2010年5月27日現在)

代表取締役社長 専務取締役 専務執行役員	上田 横田 宮本	準二 孝行 芳樹	- - 上 -	 韩執行役員	伊藤 植岩切田	· · · · · · · · · · · · · ·
常務取締役 常務執行役員	井上 関 小部	史郎 正綱 泰博	鈴木 藤森			久 正美 剛彦
取締役 常務執行役員	加藤 髙田 小坂 和田	利夫 基生 雅章 昭則	_		杉浦川丸平中	正透重義人
常務執行役員	潘 上野 本多	進丁 和成 利範	- 執行 -	宁 役員	青木 北	実 繁久 正吉 直美
	高橋	商太	-		菊池	潔
常勤監査役	石黒田辺	正治則紀			倉又 杉浦 十方	輝夫 真 軌
監査役	遠藤	隆			三浦	英樹

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月

剰余金の配当の基準日 毎年2月末日および8月31日

公告方法 当社のホームページに掲載いたします。

http://www.family.co.jp/

上場証券取引所 東京証券取引所(第一部)

単元株式数 100株

株主名簿管理人および

特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号

住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒183-8701

東京都府中市日鋼町1番10

住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-176-417

(ホームページURL) http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/

retail/service/daiko/index.html

株式に関するお手続について

単元未満株式の買取・買増請求、住所変更等のお手続につきましては、以下のいずれかにご連絡ください。

【証券会社で口座を開設されている株主さま】

------当該証券会社にご連絡ください。

【証券会社で口座を開設されていない株主さま】

……株券電子化(施行日:2009年1月5日)により、住友信託銀行株式会社に開設された口座(特別口座)に株式が記録されておりますので、上記の電話照会先にご連絡ください。





ホームページの紹介

http://www.family.co.jp/

ホームページでは、商品情報のほか、ニュースリリース、社会貢献・環境活動、投資家情報など当社に関する各種情報を公開しております。



株主・投資家の皆さまに当社をる がくための情報を掲載しておりま

【環境goo大賞】ユーザー大賞受賞



CSR活動のコンテンツの1つである「こどもEXPO」は、 平成21年度 環境goo大賞にて読者から最も多く票を獲得し、「ユーザー大賞」を受賞しました。

http://www.family.co.jp/company/eco/expo/main/





